

サル出没時の対応について

対策の基本：人や集落に馴れさせないこと！！

1. 追払う・・・サルを見つけたらすぐに追払いましょう
2. エサをなくす・・・サルのエサになるものをなくしましょう
3. 侵入を防ぐ・・・戸締りなどでサルの侵入を防ぎましょう

サルは運動能力が高く、また学習能力も高い動物です。一度、楽に安心してエサが食べられることを覚えれば、何度もエサを食べに来るようになります。サルが出たら馴れないように早めに対処しましょう。

× サルを見ても放っておくと・・・

悪循環が起こります

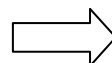
- ・サルが人や集落に馴れる
 - ・サルの出没回数が増える、滞在時間が長くなる
 - ・人を威嚇するようになる
 - ・集落の内部に入る、家屋に侵入するようになる

結果として、農作物被害や生活被害、人身被害の危険性が高まります

人間なんかどがんなかなか
車が来ても向こうが避ける



ちい～とびびらせればエサをくるっぞ
車に乗ってやれ



サル対策の基本『追払い・追上げ』をしましょう！！



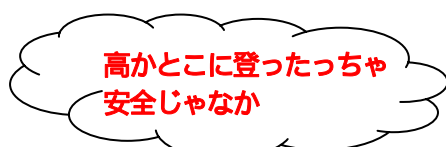
見かけたらすぐに追払う

人を見たら逃げるようにしましょう



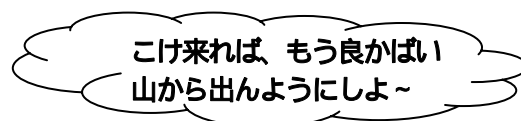
大人数で追払う

集落や街は怖いと覚えさせましょう



飛び道具（花火など）を使う

高いところ（木や電柱、屋根の上など）も安全ではないと知らせましょう



集落から引き離す

時間をかけるよりも家屋や農地から離れるように追いかけてみましょう

ただし、屋内などのサルの逃げ場がない場所での追払いには注意しましょう。

サルのエサを地域からなくしましょう！！

サルのエサの例

- ・ 野菜クズ、農作物の取り残し
- ・ 収穫しないクリやカキ
- ・ 生ゴミ、墓地の供え物、イヌのエサなど

人間に不要なものでも、サルにはご馳走です

サルだけではなく、イノシシ等の対策としても有効です。



農地に置かれた野菜クズを食べるサル

(兵庫県森林動物研究センター 鈴木氏撮影)

家屋や農地に入られない工夫（戸締りや柵の設置）も検討しましょう